

# ケータイ美術

## もちあるく道具のかたちと機能

平成26年 5月31日(土)～7月21日(月・祝)

主催：徳川美術館・日本経済新聞社



私たちが日頃から携帯する道具や行楽に持っていく道具は、大変便利に作られています。持ち歩くことを前提に作られた道具は、いつの時代も、高い機能性と美しさを兼ね備えたものが好まれました。

行楽・旅・戦など、道具が実際に使われた場面を想定しながら、尾張徳川家に伝来した江戸時代の大名道具を中心に、実用的かつ美しい「ケータイ美術」の数々をご紹介します。

本リストの番号は必ずしも展示の順序に即してはいません。期間中、一部展示替えがあります。展示期間は以下の通りです。

A：5月31日(土)～6月26日(木) B：6月27日(金)～7月21日(月・祝)

所蔵者のうち空欄は徳川美術館を示しています。

作品の保存のため、展示作品および出陳期間を変更する場合があります。

### 第一章 でかけよう！行楽の道具

名	称	時代	世紀	展示期間
1	歌舞伎図巻 詞書 伝烏丸光広筆 二巻の内 重要文化財	江戸	17	
2	江戸名所発句合之内 上野 歌川豊国(3代)画	江戸	19	A
3	江戸名所発句合之内 飛鳥山 歌川豊国(3代)画	江戸	19	A
4	江戸名所四季の詠 御殿山花見之図 歌川広重画 三枚続	江戸	19	B
5	遊楽図屏風(相応寺屏風) 八曲一双の内 重要文化財	江戸	17	
6	菊折枝蒔絵長持 俊恭院福君(尾張家11代斉温継室)所用	江戸	19	
7	房桜蒔絵重箱	江戸	19	
8	菊折枝蒔絵提重 俊恭院福君(尾張家11代斉温継室)所用	江戸	19	
9	八橋蒔絵提重	江戸	18-19	
10	鉄線唐草蒔絵行器			
	本寿院下総(尾張家3代綱誠側室)所用 一对	江戸	17	
11	葵紋散蒔絵弁当箱	江戸	19	

### 茶の湯の道具

12	籐組茶箱	清	17-18	
13	屈輪文黒塗茶箱	江戸	18	
14	対い鴛鴦・片喰文茶弁当	伊藤千会子氏寄贈	江戸	19
15	菊折枝蒔絵茶弁当	俊恭院福君(尾張家11代斉温継室)所用	江戸	19

### 琉球の行楽道具

16	朱漆山水屋舎文箔絵湯庫 附属 錫製湯瓶 大久保家寄贈	琉球	18-19	
17	山水楼閣人物箔絵提重	琉球	17-18	
18	山水屋舎人物図箔絵野弁当	松本家寄贈	琉球	19

## 第二章 日々を彩る身の回りの道具

	名	称		時代	世紀	展示期間	所蔵者
19	名古屋東照宮祭礼図巻	卷二 森高雅筆	九巻の内	江戸		文政5年<1822>	
20	東海道五十三対	水口		江戸	19		A
		歌川国貞(3代豊国)画	五十五枚の内				
21	東海道五十三対	島田の驛 大井川		江戸	19		A
		歌川国貞(3代豊国)画	五十五枚の内				
22	東海道五十三対	舞坂乃驛		江戸	19		B
		歌川国貞(3代豊国)画	五十五枚の内				
23	東海道五十三対	阿ら井		江戸	19		B
		歌川国貞(3代豊国)画	五十五枚の内				
24	木曾海道六十九次之内	日本橋雪之曙		江戸	19		A
		歌川広重(初代)・溪斎英泉画	七十枚の内				
25	木曾海道六十九次之内	軽井澤		江戸	19		B
		歌川広重(初代)・溪斎英泉画	七十枚の内				

### 男性のおしゃれ小物

26	舞楽図中啓		徳川義宜(尾張家16代)所用	江戸		慶応2年<1866>	A
27	玉川図中啓		同上所用	江戸		慶応2年<1866>	B
28	紫陽花図印籠	銘 芝山易政作		江戸	19		
29	金七宝唐草文薬入			江戸	18		
30	松・牡丹に鳥蒔絵印籠			江戸	19		
31	赤銅月透銀印籠			江戸	19		
32	白茶地裂胴乱			江戸	19		
33	金粉塗青漆革葵紋付胴乱(早合入)			江戸	18-19		
34	青貝段塗合口拵			明治	19		
35	朱塗海老巻腰刀拵		徳川慶勝(尾張家14代)所持	江戸		嘉永7年<1854>	
36	朱塗馬手差拵		徳川治行(尾張家9代宗睦嫡子)所持	江戸	18		
37	蠟色塗懐剣拵		徳川斉温(尾張家11代)所持	江戸	19		
38	切藁柄杓図三所物	後藤光乗作					
		銘 紋光乗(後藤家4代) 光美(同15代)(花押)	桃山-江戸	16-17			
39	胡桃図三所物	無銘 後藤宗乗(後藤家2代)		室町	16		

### 文房具と手回り品

40	銀製小硯箱			江戸	19		個人蔵
41	葵紋彫矢建			江戸	19		
42	蜀紅葵紋散蒔絵矢建			江戸	18		
43	銀舟形矢建		徳川宗睦(尾張家9代)所用	江戸	18		
44	銀象嵌高麗鋏	象嵌銘 万曆年造		明	16-17		
45	銀鱗文銀象嵌刀子			中近東	17		
46	銀龍鳳凰透彫刀子			江戸	17-18		
47	胡麻竹葵紋金蒔絵鞘付刀子			江戸	18		
48	水牛霊芝形麻姑			明	16-17		
49	鼈甲麻姑			江戸	19		
50	顯杖			江戸	19		
51	鳩杖			江戸	19		

### お姫様のお道具

52	金唐革鏡覆	ハンス・ル・メール作					
		霊仙院千代姫(尾張家2代光友正室)所用		オランダ	17		
53	菊折枝蒔絵煙草盆			江戸	19		

名	称	時代	世紀	展示期間	所蔵者
54	竹に虎文銀継ぎ煙管	江戸-明治	19		
55	松に鷹文銀継ぎ煙管	江戸-明治	19		
56	緋地桜文煙草入	江戸-明治	19		A
57	金紫段牡丹文煙草入	江戸-明治	19		B
58	金地波に兔文紙入・煙草入・簪差	江戸-明治	19		A
59	七宝に梅花・縁先に前裁文押絵懐中物入・簪差	江戸-明治	19		B
60	竹・滝に桜文押絵懐中物入・簪差	江戸-明治	19		B
61	茶地菊の丸雪輪文懐中物入 附属 鏡	江戸-明治	19		A
62	竹・鯉・菖蒲文押絵道具差	江戸-明治	19		A
63	仙桃花文押絵道具差	江戸-明治	19		B
64	懐中物 各種 紅板・紅筆・刷毛 鋏・糸巻・針刺 銀継ぎ箸 鋏・毛貫・小刀・錐・筆軸・文廻・尺度	江戸-明治	19		
65	梅・牡丹文毛貫	江戸	19		
66	金地菊花文袂落し	江戸-明治	19		A
67	金地牡丹雀文袂落し	江戸-明治	19		B
68	撫子形銀懐中簪	江戸-明治	19		
69	金地胡蝶文筥迫	江戸-明治	19		A
70	緋地松に鶴文筥迫	江戸-明治	19		B
71	銀華鎖	江戸-明治	19		
72	吉野山蒔絵鼻紙台	江戸	19		
<b>男性のおしゃれ小物《中世編》</b>					
73	長谷寺縁起絵巻	鎌倉-南北朝	14		A
74	春日権現験記絵巻(模本) 卷一 徳島藩蜂須賀家伝来 二十巻の内	江戸	19		B
<b>鷹狩の道具</b>					
75	鷹狩絵巻	二巻の内 江戸	17-18		徳川林政史研究所
76	鷹狩道具 各種 二十七件の内 徳川慶勝(尾張家14代)所用				
	白竹張葵紋付水筒	江戸	18-19		
	両面煤竹貼縁紗綾形蒔絵水筒	江戸	18-19		
	鷹雁芙蓉芦蒔絵餌合子・焦茶地天鷲絨羽文覆	江戸	18-19		
	柳に牛・童子蒔絵餌合子・鼠羅紗唐草縫取覆	江戸	18-19		
	梨子地葵紋蒔絵餌合子	江戸	17		
	口餌籠	江戸	18-19		
	白地唐花唐草文更紗生物袋	江戸	18		
	杉丸箸(餌箸)	江戸	18-19		
	架垂	江戸	18-19		
	繫留用緒 各種	江戸	18-19		
	筒糸巻	江戸	18-19		
<b>戦の道具</b>					
77	黒塗白糸威具足	徳川義宜(尾張家16代)所用	江戸	17	
78	網代張具足櫃	同上所用	江戸	17	
79	赤地錦雲龍文守袋	同上所用	江戸	19	
80	梨子地葵紋散蒔絵刀筒		江戸	18-19	
81	網代兵糧入 二個	徳川慶勝(尾張家14代)所用	江戸	19	
82	金土俵空穂	朝岡平兵衛重政所用	桃山-江戸	16-17	
83	火縄銃 三刃五分筒 銘 清直(花押)		江戸	17	

名	称	時代	世紀	展示期間	所蔵者
84	赤銅火皿・ネライ雨覆	江戸	17-18		
85	水牛「南蛮」文字入口薬入	江戸	17		
86	竹胴薬入	江戸	18-19		
87	菖蒲文葵紋付青漆革胴薬入 附属 菖蒲文葵紋付青漆革玉袋	江戸	18-19		
88	鎌・鉞・鉞	徳川義直(尾張家初代)所用	江戸	17	
89	遠眼鏡	同上所用	清	17	
90	象牙遠眼鏡	徳川宗睦(尾張家9代)所用	江戸	18	
91	紫檀磁石	同上所用	江戸	18	
92	けひきばし	ヨーロッパ	17		

### 小さな本

93	生花之図	江戸	19		名古屋市蓬左文庫
94	炭形之図	江戸	19		名古屋市蓬左文庫
95	自詠歌書	松平義建(高須松平家10代)筆	江戸	19	
96	流行歌揃	三能栄 一荷堂半水編・長谷川貞信画 尾崎コレクション	江戸	19	名古屋市蓬左文庫
97	大日本細見道中記	尾崎コレクション	江戸	嘉永4年<1851>	名古屋市蓬左文庫
98	諸国順覧懐宝道中図鑑	尾崎コレクション	江戸	文政9年<1826>	名古屋市蓬左文庫

### 持ち歩く楽器

99	箏	江戸	17-18		
100	横笛(龍笛)	江戸	17-18		
101	笙 銘 碧桃丸	江戸	17		
102	琵琶 銘 松虫	名物 室町	15-16		
103	七絃琴 銘 老龍吟	南宋	13		

## 第三章 街道を西へ東へ！旅の道具

104	東海道五十三次之内 歌川国貞画	吉原図・蒲原図・由井之図・奥津之図・江尻之図・府中之図 五十六枚揃の内	江戸	天保7年<1836>	A
105	観音靈驗記 秩父順礼 第一番 四方部寺・第二番 大柵山真福寺・第三番 岩本山常泉寺・第四番 荒木 歌川豊国・歌川国貞・歌川広重画	三十四枚揃の内	江戸	19	B
106	紺紙金字細字法華経 附属 経筒守		南北朝-室町	14	
107	羅漢彫数珠		清	18	
108	阿弥陀如来像 附属 朱漆厨子		鎌倉	14	
109	金銅装笈		室町	15	
110	樹下人物図染付徳利 附属 道中箱 徳川家康所用(駿府御分物)	一对	明	16	
111	葵紋蒔絵半櫃		江戸	18-19	
112	葵紋箔押朱漆革貼半櫃		江戸	19	
113	東都御殿山花見之図 歌川国貞(3代豊国)画	三枚続	江戸	19	A
114	高輪娘行列 溪斎英泉画	三枚続	江戸	19	B
115	菊折枝蒔絵旅櫛箱 俊恭院福君(尾張家11代齐温継室)所用		江戸	19	
116	牡丹唐草蒔絵挟箱 一对 維学心院維君(尾張家9代宗睦養女)・貞徳院矩姫(尾張家14代慶勝正室)所用		江戸	19	
117	牡丹唐草蒔絵乗物 同上所用		江戸	19	
118	桑木地面葵唐草蒔絵案火		江戸	文政9年<1826>	

以上